

(1)

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

甲子園目指し39校



声を合わせ、力強く入場行進する神島の選手たち

(9日、和歌山市の紀三井寺球場で)

高校野球 和歌山大会が開幕

第97回全国高校野球選手権和歌山大会は9日、和歌山市の紀三井寺球場で開幕した。甲子園出場を目指し、39校が熱戦を繰り広げる。

心配された雨は降らず、予定通り正午から開会式は始まった。今年は、1915年に選手権の前身「全国中等学校優勝野球大会」が始まって100年になる。登録選手だけでなく、各校の3年生全員も声を合わせて行進した。

日高3年の大山直矢主将は「最後の最後まで全力で白球を追い、受け継がれてきた伝統と誇りを新たな時代につなげたい」と選手を代表して宣誓。県高野連の志賀秀生会長は「節目の年に高校野球から和歌山の元氣、躍動感をアピ

- ⑩10日の試合予定
- 第1試合(午前9時)
那賀―市和歌山
- 第2試合(午前11時半)
橋本―田辺工業
- 第3試合(午後2時)
星林―神島

ールしてほしい」などごあいさつした。

大会日程が予定通りいけば、20日から準々決勝が始まる。準決勝は23日で、決勝は24日。17、22日は試合はない。